



会長	佐々木泰宏	青少年奉仕	深澤 隆
副会長	道尻 誠助	幹事	橋本八右衛門
クラブ奉仕	道尻 誠助	会計	妻神 和憲
会長エレクト	道尻 誠助	会場監督	村井 達
職業奉仕	小井田和哉	直前会長	築館 智大
社会奉仕	吉田 誠夫	副幹事	紺野 広
国際奉仕	夏堀 礼二	会計補佐	赤澤 栄治

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
 事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
 電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
 e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
 http://hachinohe-rotary.org/
 会報広報委員長 松田 浩二 同副委員長 山村 和芳
 同委員 峯 正一

国際ロータリーのテーマ — 2019~20 — 八戸ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ 例会での会話を増やそう!!

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

八戸ロータリー会長 佐々木 泰 宏

10 月 は 米 山 月 間 で す

第 3 1 2 3 回 例 会 2 0 1 9 . 9 . 2 5

会 長 要 件 佐々木泰宏 会長

いよいよラグビーワールドカップが始まりまして、毎日熱戦が繰り広げられています。ワールドカップとなると、やはり通常の試合と違って選手の目の色が違って、観ているほうも力が入ります。

ところでラグビーの精神の美談にノーサイドがあります。試合終了のホイッスルと同時にレフリーがノーサイドと宣言して試合は終わり。試合が終わったら敵味方の区別をしないという精神です。試合中は本当につかみかからんばかりの激しい当たりを繰り返していても、試合終了と同時に相手を称えあうというのは、いかにもラグビー精神の神髄というべきものだと思って観ていました。

ところが今回のワールドカップ情報の中で初めて知ったのですが、試合終了と同時にノーサイドを宣言しているのは日本だけなんだそうです、今は世界で。本場では1970年代くらいからノーサイドの代わりに試合終了時にフルタイムというふうに制限時間終了と宣言するようになってきているそうです。それを知って、わたしは部外者ですが何か拍子抜け

した、ある意味残念な思いがしました。これからまだまだ熱戦が繰り広げられ、日本も何とか決勝ラウンドに進出できるように応援する日々が続いていくと思います。

幹 事 報 告 橋本八右衛門 幹事

○9月28日~29日は地区大会です。参加予定の方は前日のゴルフ、懇親会に参加される方は予定通り出席をお願いします。来週の例会は地区大会報告をしていただくことになっておりますので、しっかり勉強をお願いします。

委 員 会 報 告

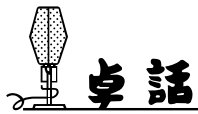
親睦・会場委員会 中村 稔委員

○ニコニコボックスの報告

- ・誕生祝 鈴木恒義・村上壽治・西村由明 道尻誠助さん
- ・奥様誕生祝 西田英史さん
- ・結婚記念日 工藤義隆・西田英史さん 橋本八右衛門さん 事務局が近い幸せをかみしめる本年度でございました。

夏川戸 齊 } 西田さん卓話楽しみにして
小井田和哉さん } います。

田部久貴・掛端浩之・山本 仁 } ニコニコ
妻神和憲・奈良全洋さん } デー



「SDGs」

西田英史さん

本日はSDGs^{エスディー・ジーズ}に対しての話を聞いていただければと思います。SDGsはSustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称です。これは2015年9月に国連サミットで採決されました。国連加盟国は193か国。2016～2030年の15年に達成するために掲げた目標です。「誰一人として取り残されない社会を実現する」がテーマになっています。日本政府は2016年に安倍首相を本部としてすべての国務大臣をメンバーとしてSDGsの本部を設置しています。日本はこのSDGsに9億円の支援と30億ドル（約4,000億円）を投資すると断言しています。今年ラグビーや来年のオリンピック、パラリンピックなどが運営され、2025年にも大阪万博が開かれますが、このSDGsに沿った運営を行っていくと国は言っています。

17の項目を1つずつ見ていきたいと思います。

1：貧困をなくそう

世界では貧困と呼ばれる人たちが7億人いるといわれています。日本も子どもの7人に1人は貧困状態といわれています。世界全体で77億人の人が生活していますが、約1割の方が家族で1日あたり200円以下の生活をしているのが現状です。教育だけでなく仕事、食料、水、病院、住むところなどの必要なものやサービスがない。受け入れられない。自分の意見を言えない。自分の持っている本当の力を十分に生かせることができない。こういうこともこの貧困をなくそうに入っています。

2：飢餓をゼロに

世界中では満腹に食べられないことで命を落とす子供や健康に生きられない大人、飢餓に苦しむ人が8億人以上いると言われています。世界が今77億人ですので、その

うちの8億人の方が飢餓で苦しんでいるのが現状です。

3：すべての人に健康と福祉を

社会保障や医療福祉問題が含まれています。日本はこれからどの国も経験したことがない超高齢化社会を迎えます。日本が一番達成しなければならない問題であると思っています。

4：質の高い教育をみんなに

世界に読み書きできない15才以上の人が7億人もいると言われています。その中の3分の2の方が女性ということになります。ですから女性の就学率向上が一番のキーになってくるかと思っています。

5：ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーということばは社会的文化的に形成された男女の違い。今問題視されているのが性別等の理由で雇用や給与で差別をしない。まだ日本ではまだまだ進んでいないのが現状だと思われます。

6：安全な水とトイレを世界中に

世界中で安全な水を手に入れるには21億人と言われています。それによって年間150万人の子どもが亡くなっているのが現状です。海外旅行に行かれるとペットボトルしか飲めないところがたくさんあると思います。日本は水に関してははすごく恵まれています。トイレに対してもすごく恵まれている環境にあります。ちなみに世界中で約3人に1人がトイレを使用することができないという現状があります。そこで国連が11月19日を「世界のトイレの日」と定めています。

7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに

これは再生エネルギーをさします。日本もまだまだです。きょう国連でもありまし

たように、トランプ大統領がパリ協定を離脱して、きょうの国連会議でスウェーデン人の16才のトゥーンベリさんがいろいろ発言していました。アメリカはこういうところはかなり進んでいます。アップルは直営店やデータセンターをすべて100%再生エネルギーで稼働させています。

8：働きがいも 経済成長も

人として正しく経済成長していきましょう。日本では来年からすべてのものが労務管理、働き方改革ということで、これにひじょうに力を入れていっている部分だと思います。

9：産業と技術革新の基盤をつくろう

千葉県のことをお話ししましたが、台風、震災、津波などで道路や電気、水道のインフラ整備を災害対策でやっていかなければいけない。日本は災害大国といわれています。目標はひじょうに大事になってきているということになります。

10：人や国の不平等をなくそう

これは差別社会をなくそう。総資産が55億円を超える超富裕層の方は世界に13万人いるといわれています。アジアでは日本はトップで9,960人います。次いで中国が8,800人。中国の超富裕層の方が5,140人いますが、この方は日本の淡路島と同じくらいの香港に住んでいます。

11：住みつけられるまちづくりを

住宅不足、建物の老朽化、ごみ問題などがこれに含まれます。

12：つくる責任 つかう責任

これは廃棄物を減らす努力や食品ロスをどれだけなくするか。日本では食べられるものを捨てて、年間の消費量は飢餓で苦しんでいる人を助ける量の約2倍と言われていています。どれだけ食べられるものをどんどん捨てているかが今後問われてくることになります。

13：気候変動に具体的な対策を

これはまさしく地球温暖の問題です。

14：海の豊かさを守ろう

今年の夏にG7がありました、海洋プ

ラスティックの問題です。これはひじょうに大きな問題になっています。世界中の企業が脱プラスチックに取り組んでいます。皆さんもレジ袋やストローを紙ストローにしていくなどの取組みをどんどんやっていっている。八戸でも商工会議所のHPに八戸版のSDGs宣言を八戸港は行っています。今年令和元年6月24日にSDGs宣言をされています。八戸も海を大切に、豊かな海を大切にするために清掃活動や海洋プラスチックの問題などにこれからいろいろ取り組んでいかれると思います。

15：陸の豊かさも守ろう

海と陸は切っても切り離せない関係にあります。陸を豊かにすることによって海をきれいにしていきましょう。

16：平和と公正をすべての人に

戦争やテロ、暴力のない平等で平和な社会を実現しよう。

17：パートナーシップで目標を達成しよう

国や自治体、企業、個人が手をとってみんなで社会課題を解決していきましょう。

上段1～6は2001年～2015年の目標として発展途上国に対して「貧困を削減しよう」というテーマで行われました。2015年が過ぎてやはり世界的にいろいろな変動が起きているので、それに取り組んでいかなければいけない。下段は地球全体の課題として取り上げましょう。中段は日本も含めた先進国が取り組んでいかなければならないテーマとなっています。

1つの目標に取り組めば他の目標も達成されるということで繋がっています。これがSDGsの最大の特長です。世界基準として信号の青は進め、赤は止まれという世界共通のルールがあると思います。このSDGsが世界の共通のルールになれば本当に良い世界が、持続可能な世界が待っているのではないかと。国連等がこのSDGsに掲げてやっていっています。

今国連で2019年9月に初の首脳会談をやっています。安倍さんがSDGsに対しての進捗をまさしく発表しているところです。これ

まで企業はどちらかといえば儲かったお金をこういった社会のいいことに使っていこうという考えがあったと思います。SDGsを通じて儲けながら世界を変えていくという発想が大きな展開になっています。ビジネスの力とお金の力を使って、世界を変えていくという動きが出ています。

例えば、スターバックスコーヒーは99%がフェアトレード。発展途上国で作られた豆が適正な価格で取引することによって、持続的な生活向上を支えるための仕組みにフェアトレードというシステムででき上がっている。他にもNIKE、GAPは数年以内に綿製品の100%がオーガニックコットンで作られる。昔は枯葉剤を使ったり、大気汚染や土壌や水質汚染などの大きな問題になっていました。企業がブランドイメージを支えるために消費者から支持され、その結果売り上げが上がる。そして投資家からみれば儲かるという循環がうまくいっているという形になります。

地球温暖化に対する視点をじゃっかん変えてみていくと13番目の目標になります。地球温暖化の観点から今77億人の人がいますが、このままだと2050年には98億人になります。98億人になってきたときに、これは食糧問題が出てきます。これを地球温暖化の観点から見ると、2050年に温室ガスが一番出てくるのが畜産業です。牛や家畜を育てることで二酸化炭素が出るのかと思われると思いますが、これはかなりの量が出ます。ですから食糧問題が大きくなって畜産がどんどん増えていくと、どんどん排出物を出す。さらに牛のゲップが二酸化炭素を大きく生み出すということ

で、本当に畜産物に対して何かできることはないか。

今後、代替肉が挙げられると思います。肉の市場としてはまだ1%に満たないですが、あと15年、20年経つと10%くらいのシェアは確保できる。これは技術革新によって動物性たんぱく質の代わりになるものですが、これが今、大豆、えんどう豆などから代替の肉を作っていくということです。今年の4月にニューヨークに上場したビヨンドミートという会社がありますが、この会社が株価好調で上げていて、今調整して上げたり下げたりしているところです。市場1%のところは10%に上がるとなれば、これは一生に一回の投資ということがいえるのではないかと。代替肉の背景としてはビーガンと言われている人、ベジタリアン、フレキシビリタンといわれる菜食主義者もいます。さらには宗教で肉が食べられない人、動物愛護、一番問題になってくるのは健康志向。間違いなくあと5～6年先には皆さんの口に代替肉が入ってくるのではないかと思います。この代替肉に対してはビル・ゲイツ、ディカプリオが投資家として投資をしているといわれています。

時代がどんどん変わって、月曜日の話ではアマドン・ファクトリーということばがありますが、世界中の氷がどんどん変わっていつている。電気自動車ひとつをとっても、今5万台の部品が必要と言われていますが、電気自動車になると1万台になります。時代がどんどん変わって行く中で、このSDGsに沿った経営をしていくことが一番大切なことではないかと思っています。

出 席 報 告						出席委員会																	
第3123回例会（9月25日）				第3121回例会（9月11日）																			
出席率		59.1%		出席率		65.6%		修正出席率		77.1%													
総会員数		63名		出席数		36名		総会員数		63名		メイクアップした人数		7名									
出席義務会員		61名		出席免除会員		2名		欠席数		25名		出席義務会員		61名		出席免除会員		2名		欠席数		14名	